

# 自ら学び 自ら切り拓く 心豊かな入江の子

## 【八中グループの児童生徒の実態】

- 空き缶回収や防災訓練、地区運動会など地域の行事に積極的に参加する。
- 学習面では、授業内での関わり合いを通して教科のおもしろさを感じ、学びを深めている。
- 体育的・文化的行事、児童・生徒会活動に積極的に取り組む。
- 家庭学習への取り組みが課題である。

- 学んだことを社会に生かす力
- 困難を乗り越え自立していく力
- 社会の中から課題をとらえ解決する力
- 仲間や社会に働きかける力

## 【目指す子ども像】

- 基礎・基本を身につけ、自ら学び続ける子
- 様々な人と、適切なコミュニケーションがとれる子
- 自分の心身に关心をもち、自主的に体力づくりをする子
- 郷土を愛し、自分を愛し、人を愛せる子
- 自ら主体的に考え、判断し、未来を切り拓く子

## 清水入江小学校

重点目標 「共にチャレンジ  
～かがやきを見つけ合う子～」

## 清水第八中学校

重点目標 「本気の挑戦 ～共に～」

## 【軸となる取組】

### 【防災学習】

(しづおか学)

- ・9年間を見通した防災学習
- ・地域防災訓練への参加  
(地区担当者会、地区別集会、地区防災訓練)
- ・防災学習交流会



## 4つの柱を中心とした教育構想

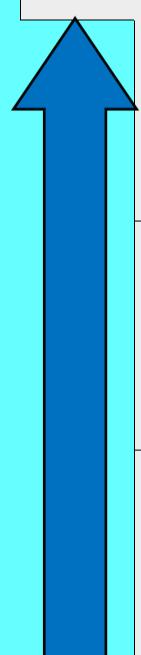
### 4つの柱

### 目指す児童生徒

### 学習部

### 生活部

### 特活部



後期  
中3  
～  
中2

- ・基礎・基本を身につけ、  
自ら学び続ける子

- ・様々な人と適切な  
コミュニケーションがとれる子
- ・自分の心身に关心をもち、  
自主的に体力づくりをする子

- ・郷土を愛し、自分を愛し、  
人を愛せる子
- ・自ら主体的に考え、判断し、  
未来を切り拓く子

中期  
中1  
～  
小5

- 将来の夢に向かう
- 主体的・対話的に学ぶ
- 目標をもった計画的な家庭学習

- 相手や場に応じた言葉遣い
- 心のこもった言葉遣い
- 社会の一員としての責任と役割の自覚
- 自立した生活○生涯体育への関心

- 自己理解を深めて、夢の実現に  
向けた主体的な取組
- 地域の特徴や良さから課題を考  
えた地域学習

前期  
小4  
～  
小1

- 基礎的基本的な学習内容の  
定着
- 家庭学習や読書の習慣化

- 気持ちのよいあいさつ
- きまりや時間を守る
- みんなと仲良く生活できる。
- 運動を楽しむ。

- 自分の良さや役割の自覚
- 友だちとの積極的な関わり
- 自然体験、伝統文化・行事を通  
して、地域の良さに気づく

### 主な取り組み

### U D 特別支援 特支

- ・根拠をもとに伝え合い、考え方  
を深める授業
- ・小中授業参観、合唱発表会参加
- ・chromebook 活用方法の検討
- ・「家庭学習の手引き」の活用

- ・児童生徒情報の共有
- ・通学路確認、登下校指導
- ・生活の規則やルールの見直しと共有  
(ルールメイキング)
- ・小中合同保健指導

- ・児童会生徒会合同活動
- ・小中交流活動 (あいさつ運動・空き缶回  
収・バルマーク回収、作品交流等)
- ・ふるさと祭等地域活動への参加

- |      |                     |                   |                |
|------|---------------------|-------------------|----------------|
| 授業   | ・教科特性をふまえた手立ての工夫    | ・教材教具の工夫          | ・つまずきの把握と個別の支援 |
| 人的環境 | ・温かい人間関係            | ・誰もが実行できるルールと見える化 | ・困り感の把握と個別の支援  |
| 学習環境 | ・安心して生活や学習ができる空間づくり | ・学習準備、学習ルールの確認    |                |

## 地域ぐるみで子どもを育てるコミュニティ・スクール

### 入江地区学校運営協議会

地域とつながる防災学習(しづおか学) ○防災支援部会 ○入江地区自主防災組織との連携

子どもを支え、ともに活動する入江地区 ○あいあいパトロール ○第三者委員会 ○学校応援団 ○放課後児童クラブ